

## 良良悪悪 その2

文章から読み取った情報を単純化して整理する練習です。

### 練習

ヨシオのお父さんが、会社の社長が給料を上げないでごまかし続けていることにイラ立ち、「給料の話になると朝三暮四のようにごまかされる。」となげいていました。

朝三暮四とは、昔、中国、宋の狙公が、飼っている猿にトチの実を与えるのに、朝に三つ、暮れに四つやると言うと猿が少ないと怒ったため、朝に四つ、暮れに三つやると言うと、たいそう喜んだという話が起源で、目先のちがいに気をとられて、実際は同じであるのに気がつかないこと。また、うまい言葉や方法で人をだますこと。という意味の言葉です。

これを聞いたヨシオとヨシコの会話②～⑧を正しい順番にならべかえてください。

- ① 朝3夜4だと怒って朝4夜3だと喜んだ、って言うけど、これ意味がわからないよね。
- ② だまされてる人を見つけたら、その人に近づいて行ってさらにだます、という意味だね。「朝六暮半な目にあわされた、あいつは本当にひどいやつだ！」みたいな感じで使われる。
- ③ 朝三暮四は目先のことにとらわれて大事なことに気がつかない、とか、上手いことを言って他人をだますって意味でしょ。あなたのそれはどういう意味なの？
- ④ たしかにもったいぶられてはいないし、6個ももらっちゃってるから満足してしまうかもね。夜中にお腹が空いて急に怒り出すとか。
- ⑤ じゃあ朝5夜2とか、もっと言うと朝6夜0でも猿は喜んだのかな～？
- ⑥ 夜食は胃がもたれるから、半分でがまんしておきなさい、ということで納得してくれるでしょ。朝6夜半、すなわち朝六暮半。これをあたらしい言葉として世の中にひろめることとしよう。
- ⑦ ヨシオのお父さんの社長さんに絶対に知られちゃいけない言葉だね。
- ⑧ なんでよ。もったいぶらずに1個を早くわたされたから喜んだんでしょ。

答え ① → → → → → → →